



2026 年 5 月 13 日

会 社 名 株 式 会 社 滋 賀 銀 行
代表者名 取締役頭取 久保田 真也
(コード番号 8366 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員総合企画部長 下村 丈治
(TEL. 077-521-2200)

「第 8 次中期経営計画」における財務指標の上方修正に関するお知らせ

当行は、第 8 次中期経営計画（計画期間：2024 年 4 月～2029 年 3 月）に掲げている財務指標を、下記の通り上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 修正内容

＜第 8 次中期経営計画＞

今回修正する達成指標		2029年3月	
		＜修正前＞	＜修正後＞
財務指標	ROE（連結）	6%以上	<u>8%以上</u>

※これまで長期的挑戦指標として掲げてきた「ROE（連結）8%以上」を、今中期経営計画の最終年度に目指す水準として財務指標に位置付け直します。

※サステナビリティ達成指標は変更ございません。

2. 修正の理由

第 8 次中期経営計画に基づく各種施策が着実に成果を上げ、収益力の向上が想定を上回るペースで進捗しております。

このようななか、外部環境の変化も踏まえて検証を行った結果、これまで長期的な挑戦として掲げてきた収益性の水準について、計画期間内に達成を目指す段階に移行したと判断し、財務指標である連結 ROE を引き上げることといたしました。

以 上

8 次中期経営計画の達成指標（本件修正後）

達成指標			2029年3月期 計画	2026年3月期 実績
サステナビリティ 達成指標		地域の成長を支える投融資額	(期間累計) 1兆2,000億円	4,450億円
		お客さまの夢や事業をサポートする件数	(期間累計) 30,000件	15,863件
		地域や社会の持続可能性を高める サステナブルファイナンス実行額	(期間累計) 7,000億円	2,604億円
		稼ぐ力の向上に向けた新たな ファイナンス手法による投融資残高	7,500億円	5,035億円
		お客さま価値の創造と当行グループの 業務変革につなげるDXへの取り組み	定性評価	AI研修の全行実施（利用率倍増） 「滋賀県経済分析」の試行 産学金連携による無人店舗設置
		カーボンニュートラル社会の実現に向けた GHG排出量削減（Scope1、2）	ネットゼロの達成	※ネットゼロ達成 （Scope1、2 にかかるGHG排出量）
		人的資本最大化のための従業員エンゲージメント向上 （肯定的割合）	持続的向上	エンゲージメントサーベイ「肯定的割合」 2期連続向上（87.3%）
		価値創造の主役として、 地域の未来へ挑戦できる人材を育成するための投資額	2023年度対比倍増 （従業員一人当たり30万円/年）	一人当たり 20.9万円
		スキルアップやキャリア形成に向けて 自律的に挑戦した人数	(期間累計) 2,000名	1,246名
財務指標		ROE（連結）	8%以上	4.46%

※ネットゼロの達成とは、Scope1、2のカーボンニュートラルを適切なカーボンオフセットにより達成したことを示しております。